



温室効果ガス削減の数値目標を盛り込んだ「京都議定書」の発効が危ぶまれている。アメリカが「中国、インドなどが削減義務を負わない議定書は不公平」などとして、京都議定書不支持しているためだ。

国連組織である「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」では、

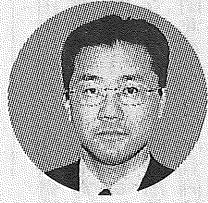
過去50年間に観測された温暖化は、人間活動によるものであることを突き止めた。2100年までに気温は1.4〜5.8度上昇し、海面は9〜88センチ上昇すると予測している。

地球温暖化の原因が、太古のように火山活動や隕石の地球への衝突でなく、人間活動である以上、人間活動の見直し以外にこの問題を解決する方策はない。

経営手法のひとつにベンチマーキングというものがあ。これは「良きに学ぶ」というものであ

欧州環境共生事情①

「良きに学ぶ」
ハタコンサルタント
代表取締役
降簾 達生



る。良い企業、成長している企業、活動が活発な企業を知り、そこから学び、自社の活動を見直すべきである。まずは模倣から始めてもよい。徐々にオリジナリティーあふれる素晴らしい企業を構築することができる。

他国に大きな影響を与えるということもその大きな理由だ。

環境に関しては、日本よりも欧州諸国が先を走っている。その理由として、まず日本よりも一足早く成熟社会となったことが挙げられる。

さらに、島国である日本と違い、多くの国が隣国で排出した環境負荷が

「良きに学ぶ」という観点から、社団法人日本技術士会中部建設部会では毎年、欧州環境共生ツアーと称し、NPOの立場で欧州各地を訪問している。そこで取材した欧州の環境共生事情を12回シリーズで紹介しよう。

「環境」とは見て、聞いて、触れて、なめて、におって初めて感じるものである。味やおいや触感をお伝えしたい。

(つ) (へ)